

み ら い
代 表 質 問

議会事務局
処 理 欄

令和5年8月16日 16時21分 受付
質 問 順 位 第 2 番

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 久野 勇

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和5年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

1. クリーンセンター常武の跡地利用構想について

【趣旨説明】

令和4年4月、知多南部広域環境センター(ゆめくりん)が順調に稼働し始め、今まで使用していたクリーンセンター常武の焼却施設工場棟の解体が始まっています。また、この施設の跡地活用についても検討されています。

現状では、資源回収エコステーション、リユースステーション等の設置に向け着々と進んでいますが、この施設が町民にとって有効かつ利用しやすい施設になりますよう要望するところであります。

また、この施設が供用開始されますと、今以上に地域を訪れる人が増えてまいります。現在、町北部のこの地域には、水や緑のある環境や優良な農地が広がっており、散策している方や長成池公園に立ち寄って頂ける方がおられます。また、夏季には壱町田湿地の公開も行われております。

地域の活性化には、人の来訪は不可欠で、この施設整備は良い機会になるものと考えております。

地域の魅力を上げていくために、クリーンセンター常武の跡地利用と並行して、地域周辺にある施設がつながっていくことが大事なことはないかと思われまます。

そこで、クリーンセンター常武跡地利用や周辺の魅力向上のため、本町の考えをお聞きしたく、以下質問を致します。

【質問事項】

- ①新施設は、たけとよ資源回収エコステーション、おおあし資源回収エコステーション、いちはら資源回収エコステーションに続いて、町内4か所目の資源回収エコステーションとなる。新施設の整備によって、どのような効果を期待しているか。また、新施設の整備スケジュールはどうなっているか。
- ②施設整備にあたって、土地や施設の共有者である常滑市の理解や地域からの要望について、どのように対応していくのか。
- ③資源回収エコステーションはどの程度の利用を見込んでいるのか。
- ④リユースステーションはどの程度の利用を見込んでいるのか。また、施設の概要は。
- ⑤クリーンセンター常武跡地と周辺施設を連携させ、周辺地域の活性化を促進することはできないか。

